

94 3/2 (月) 毎

捕獲施設

「衰れ犬猫ケース詰め」

市民団体 大阪府知事ら告発

動物保護行政の改善を求める会（佐上悦子代表、事務局・東大阪市）などは、犬と猫の捕獲処分施設、大阪府犬管理指導所（大阪市東成区）で犬と猫を小さなケースに詰め込んで収容しているため、窒息死するケースが発生しているとし

て、中川和雄知事や同所の松谷克彦所長を、「動物の保護及び管理に関する法律」違反容疑（ことば欄参照）で大阪府警東成署に二日までに告発した。

（約九十九匹四方）の中に詰め込んだため、子猫が踏みつけにされて死んだ——として、動物を適正に取り扱うことを定めた同法に違反

（約九十九匹四方）の中に詰め込んだため、子猫が踏みつけにされて死んだ——として、動物を適正に取り扱うことを定めた同法に違反

会のメンバーは、昨年五月十七日に管理指導所を訪れ、こうした動物の取り扱いを確證後、知事に要請書を出すなどしている。

松谷所長は「数日後には安楽死させる犬や猫で、ていねいな扱いはしないが、三十匹四方は十八匹の猫を詰め込むような扱いはしていない」と反論している。